

まちづくりと子ども・若者

東海村長 山田 修
令和5年11月26日

本日のお話

1 本村のまちづくり

- (1) 総合計画
- (2) 令和5年度の最重点施策

2 今後に向けて

- (1) 課題と対策
- (2) 原子力政策

3 こども・若者について

- (1) 国の動き
- (2) 本村の取組（子育て・若者）
- (3) 当面の課題
- (4) 令和6年度に向けて

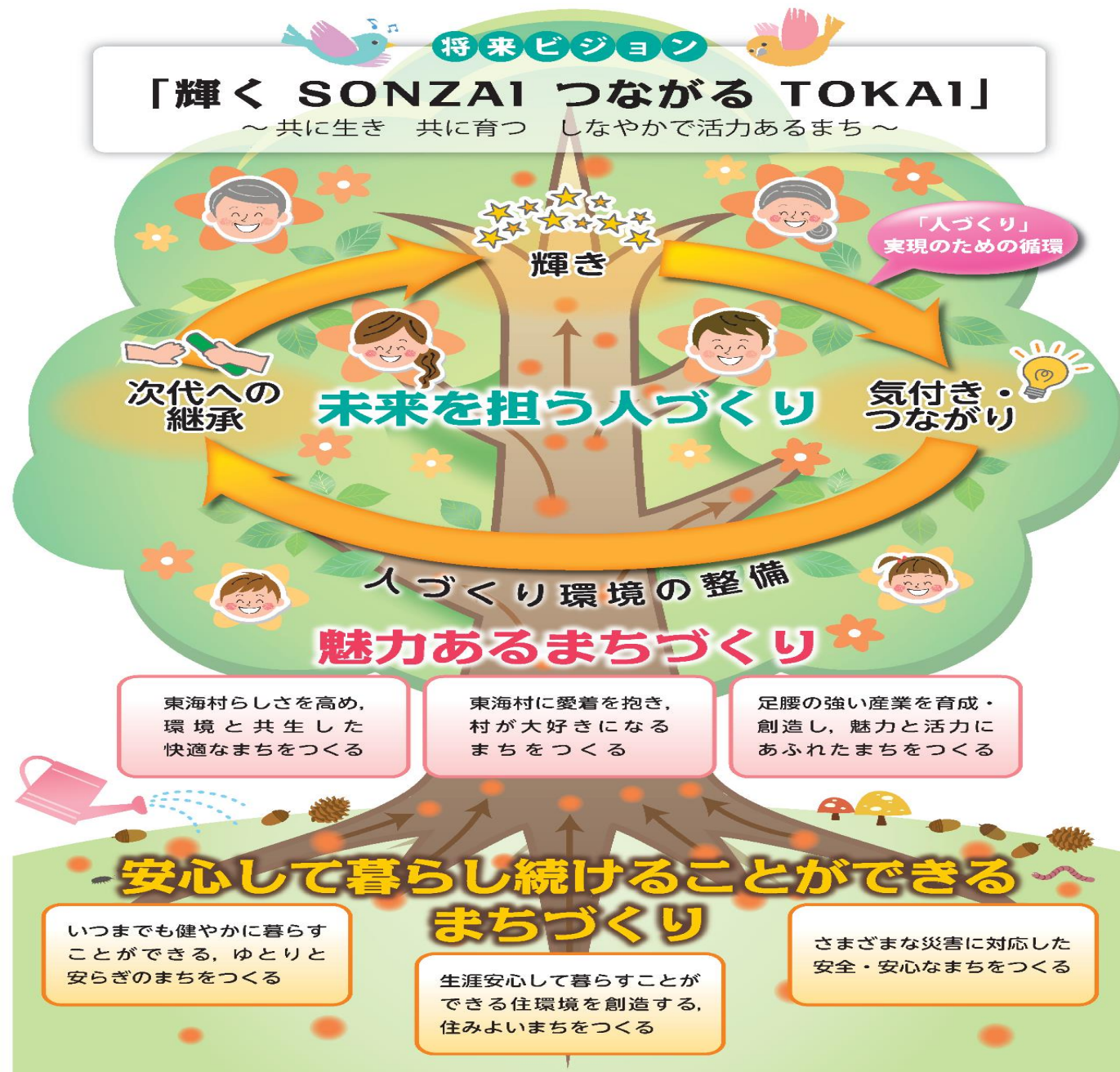
1 本村のまちづくり

(1) 総合計画

◎「東海村第6次総合計画(R2～R6)」

- ・村政運営の基本となる考え方を網羅したもの
- ・従来は、10年間で策定していたが、時代の変化に合わせて5年間に
- ・福祉や教育などの分野ごとの取組は、個別計画に委ねる
- ・分野横断した取組や「持続可能なまち」実現に必要な取組を示す
- ・毎年度、実施計画を策定しながら、施策を推進している
- ・次期計画(R7～)策定に向けた取組を始める

第6次総合計画概要



1 本村のまちづくり

(2) 令和5年度の最重点施策

- ①「選ばれる」まちづくりの推進 (シティプロモーション推進事業)
- ②デジタル化の推進 (スマート農業推進支援事業)
- ③グリーン化の推進 (省エネ家電導入促進事業)
- ④人づくりの推進 (6・3・3plusとうかいつ子育成プロジェクト)
- ⑤生活基盤の整備推進 (中央4号公園整備事業)
- ⑥セーフティネットの推進 (出産・子育て応援パッケージ)

* ()内は、主な新規事業

2 今後に向けて (1) 課題と対策①

人口減少

- 子育て支援策の充実
- 更なる転入者の確保

地域共生

- 支え合える地域づくり
- 新たな活動機会創出

2 今後に向けて (1) 課題と対策②

DX・GX

- デジタル化の推進
- 脱炭素化の推進

防災対策

- 防災体制の充実強化
- 原子力防災の徹底

2 今後に向けて

(2) 原子力政策①

【安全行政】

- ・安全協定等の運用に基づき、事業活動をチェック
- ・「東海村原子力安全対策懇談会」により、第三者視点でチェック

【地域振興】

- ・電源立地地域対策交付金(約15億円/年)等を有効に活用
- ・原子力関連産業の動向を見極めながら、地域活性化策を検討

2 今後に向けて

(2) 原子力政策

【事業所の現況】

- ・研究施設は、概ね運転が再開され、研究開発を推進
- ・燃料加工施設は、一部で操業が再開され、製造作業を推進
- ・東海第二発電所は、安全性向上対策工事が継続中

【東海第二発電所の再稼働問題】

- ・広域避難計画策定に向けた作業を継続中
- ・今後、「国の緊急時対応」、「安全協定の運用」等を踏まえ判断

3 こども・若者について

(1) 国の動き①

【こども家庭庁の発足】(令和5年4月1日)

- ・大人中心の国や社会のかたちを「こどもまんなか」へ

【こども基本法の施行】(令和5年4月1日)

- ・心と身体の成長の段階にある人を「こども」としている
- ・社会全体でこどもに関する取組「こども施策」を進める

「こども施策」…おとなになるまでの心身のサポートや子育てをする人へのサポート

- ・こども施策に対するこども等の意見の反映

3 こども・若者について

(1) 国の動き②



1 こんなあなたに

里帰り出産から戻った後は不安しかない

身近な場所ですぐ相談に乗ります
伴走型相談支援
 妊婦さんやお母さんの相談に乗ります。妊婦・出産前・産後のアンケートをもとに妊婦さんに行政からのアプローチも

いつでも相談に乗りますよ 安心!

2 こんなあなたに

産後、心も身体もぐったり気味

ママの心も身体もちゃんとケア
産後ケア
 産後のこころと身体がしっかり回復できるように体を休めるための宿泊施設や、育児相談も

産後ケア施設に入室したい 産後ケア施設で休みたい

3 こんなあなたに

今の収入で子育てはちょっと無理かな

あらゆる角度から応援！
子育て世帯の家計を応援
 児童手当、住宅支援の強化、雇用保険の適用拡大、保険料免除措置などあらゆる角度から、子育て家計を応援します。

会社員で収入を増やしたい フリーランスでも収入を増やしたい

4 こんなあなたに

うちの会社、育児制度使ってる人みたことない 夫の帰りはいつも遅い 私たっして働いているのに 夫が育児も手助けしてくれない

パパ育児を当たり前に！
「共育で」応援します
 育児や時短勤務などをとりやすく、手取りを減らさない。看護休暇をもっととりやすく。学級閉鎖や学校行事でも使える！

会社員でも育児制度使ってる人みたことない 育児についても生活安心

5 こんなあなたに

働いていなくても時間単位で自由に通える

こども誰でも通園制度
 保育士さんに育児の相談をしたり、こどもを預けて自分の時間も大切に。

相談できて安心 ことわけてからこどもを預ける ともたちと遊ぶ 保育園の環境も自分たちで選べる

6 こんなあなたに

この子たちが大学に入った時ちゃんと学費払えるかな

大学も安心
授業料等減免
 授業料等の減免の対象となる方が増え、大学進学に挑戦できる方が増えます。

互利になったお 安心して子育て

3 子ども・若者について

(2) 本村の取組 (子育て)

【経済的支援】

- ・18歳まで医療費完全無料(自己負担・所得制限なし)
- ・各種予防接種や定期健診等が無料

【伴走型支援】

- ・とうかい版ネウボラの推進(主に「はぐ♥くみ」で対応)
- ・子育て支援センターの充実(村内に多数配置)

3子ども・若者について

(2) 本村の取組 (子育て)



【きめ細かな支援体制の整備】

- ・病児・病後児施設「るびなす」の運営
- ・発達支援センターや教育支援センターの運営

【教育環境の充実】

- ・小1・2の30人学級、スタディ・サポーター等の配置
- ・エンジョイサマースクールなどの体験活動が豊富

3子ども・若者について

(2) 本村の取組 (若者)

【青少年育成東海村民会議】(S56.1に発足。R3に40周年)

- ・青少年は, 次世代を担う未来への希望を託す存在
- ・青少年の健全育成を図るため, 本部・支部による活動を展開 (例: 自然体験学習の旅, 母と子のサロン 等)



3子ども・若者について

(2) 本村の取組 (若者)

【東海村高校生会】

- ・東海村に在住・在学する高校生で構成される
- ・自らが計画する自主事業
(例:東海まつり『高校生会をさがせ!』)
- ・派遣依頼に参加する派遣事業
(例:自然体験学習の旅)



3子ども・若者について

(3) 当面の課題

- 待機児童はゼロであるが、入所待ち児童を多く抱えており、保育ニーズに応えていく必要がある。施設整備と保育士確保が課題。
- 更なる経済的支援策を検討する。子育て世帯は、幅広いため、ターゲットと目的を明確にし、優先順位を決める。財源確保も課題。
- ライフステージに合わせて、必要な支援策も異なり、また、多様性を尊重することも踏まえて、前例に囚われない施策展開が必要。

3 こども・若者について

(4) 令和6年度に向けて

【国の少子化対策やこども大綱の検討を踏まえて】

- ・異次元の少子化対策をベースに村独自策を検討
- ・村の施策で反映できそうな点を検討

【就学前の子どもを持つ世帯への支援策】

- ・保育環境の更なる充実。新たな村松幼稚園のスタート
- ・保育園、幼稚園、家庭保育等の実情に合わせた支援検討